

東海マイクロ波同好会が中心に、1/2/3/5/6 エリアのマイクロウェーブマンが、SHF 帯の電波伝搬通信実験を 9 月 19 日（日）実施した。昨年は、雨天のため初期の目的が達成出来ず、二年越し交信のため今年は滋賀県比叡山移動をすることにした。今回は、私（JR5EEK）一人の移動です。

9 月 18 日（土）午前 8 時 30 分松山市を出発、瀬戸大橋経由で大津市に午後 2 時に着きそのまま比叡山の下見をした。比叡山山頂の駐車場は大阪方面は FB ですが、東、特に伊吹山方向は目前に比叡山があり BF です。19 日（日）は移動地点を滋賀県福島町に変更し琵琶湖湖畔から交信した様子をレポートします。

当初の移動運用地点は、比叡山山頂の駐車場を予定しておりましたが、ロケが悪く急きょ移動地点を滋賀県福島町に変更した。松山地区 SHF 研究会の活動内容の一つに、JA 各局との交友、交流の推進があり、今回はその目的も含めての移動でした。午前 9 時 30 分に滋賀県福島町萩の浜に着くや直ぐ東海マイクロ波同好会の JI2DQT 秋山さんから 1295、76 でコールがありました。

この日は、滋賀県は曇りで、時々小雨が降っておりましたが、時間の経過とともに回復し琵琶湖大津市あたりは青空が見えておりました。伊吹山は、ひどいガスがかかり、視界 100m で山頂移動困難とのことで駐車場からの交信となりました。はじめに、5.6GHz で、JI2DQT, JA2XZK, JO2IKG, 各局とは RS55-55 で交信、JA2EMM 局とは RS59-59 で交信しました。続いて、10.1GHz / 24GHz に移り、共に送受信したが交信できず、時間の関係で QRT して、最後に JI2DQT 秋山さんと 2.4GHz で交信して閉局にしました。

今回は、距離は短い地点での交信でしたが、当初の目的の通信が出来、東海マイクロ波同好会の皆さんと 5.6GHz の電波を通じて意思の疎通が出来よかった。

次回の実験もぜひ成功させたいものである。

午前 11 時 50 分設備を撤収して滋賀県福島町萩の浜をあとに一路、松山市向帰路についた。松山市現着は午後 6 時 05 分でした。

平成 11 年 9 月 20 日



〒790 - 0921 松山市福音寺町 608 番地 3
JR5EEK 仙波 満夫
TEL / FAX089-958-2517
E-mail: jr5eek@mbc.Sphere.ne.jp
松山地区 SHF 研究会事務局

